



小谷 博徳 議員

食と環境の 安心安全対策は

学校給食は安全か

小谷 最近食べ物に対する信頼性が揺らいでいる。学校給食センターにおける食品の安全性のチェック体制は、十分にできているか。

教育長 安全性の確認については、学校栄養職員が産地や品質等をチェック、加工品については、衛生管理表・製品成績表など必要なデータを確認の上、検収している。

ギョウザやハンバーグなどできるだけセンターで手づくりをして安全・安心の確保に努めている。

小谷 栄養職員は栄養管理、食育に関する学校全体の計画づくり、一般教員の指導、地域・家庭との連携等、取り組みは十分なされているか。

教育課長 栄養職員は根拠小学校が兼務校ということもあり頻繁に出入りしている。他校においても、学校より要請があれば出向している。保護者にも給食指導や専門的な話をしています。

では、本町の職員に一応なりませんが、学校の方で管理している。このことは十分に学校と連絡をとって対処したいと思えます。

全町の温暖化対策は できないか

小谷 平成二十年は環境の年といわれます。

廃食油を公民館・町役場・小中学校に機会あることに持ち寄ることで、一人ひとりの町民、あるいは児童、生徒の環境問題に対する意識の高揚と啓発につながるのではないか。

町長 役場の中でも話を進めている。家庭ではゴミを出せば終わりという考えとなつているが、この処理に一億数千万円をかける。

廃食油を集めることはやぶさかではないが、どう処理していくか、公用車の燃料として使うとか可能性を模索しながら取り組んでいきたい。小谷 米子市陰田



地産地消で給食会（黒坂小学校）

地区・彦名小学校など廃食油再利用先進地区である。本町の学校給食の残滓などの元肥に使うとか、廃食油の収集を含めた循環型の環境保全型社会構築と地球温暖化防止のため、先進的に取り組む考えは。

町長 議員より素晴らしい提案を頂いた。可能性を模索しながら検討し、取り組んでいきたい。

21日	日野病院組合議会特別委員会
22日	町道等再編成調査委員会
25日	日野病院組合議会定例会
3月	
3日	議会運営委員会
4日	西部町村議長研修
9日	地域高規格道路江府三次線「高道路」開通記念式典
10日	第3回町議会定例会 全員協議会 総務経済常任委員会 教育民生
11日	例月出納検査 中学校卒業式 西部広域行政管理組合議会定例会 西部議長会連絡会 全員協議会
12日	総務経済常任委員会 教育民生
13日	総務経済常任委員会 教育民生
14日	議会運営委員会 第3回町議会定例会 総務経済常任委員会 教育民生
18日	おしどり学園閉講式 町民人権学習講座
19日	小学校卒業式